

## 令和5年度里庄町地域公共交通会議 議事録

と き 令和6年1月11日（木）

14：00～15：10

ところ 里庄町福社会館2階 研修室

### 1. 開 会

- ・ 出席者 委員15名
- ・ 欠席者 委員1名

### 2. 町長挨拶

（加藤町長 挨拶）

町の人口動態は、令和5年1月から12月までの間、出生67人、死亡144人、77人の自然減、転入352人、転出307人、45人の社会増となっている。全体では、32人の減少となっており、人口減少社会の中で、医療、福祉、保健及び教育等の施策に力を入れながら、町に安心して住んでもらえるような基盤を作っていかなければと思いを強くしている。

町の地域公共交通をどうするかということで、里庄町地域公共交通計画を策定し、各種施策を展開してきた。本日はその取組みについて効果検証を行うとともに、地域公共交通に関する様々な意見をいただき、住みやすいまちづくりを進めていきたい。

### 3. 議事

（会長 挨拶）

昨年度、里庄町地域公共交通計画を策定した。計画上最大の特徴は、町の地域公共交通はタクシー事業者に担ってもらうという点だ。ある意味で画期的だと考えており、町のサイズに合った地域公共交通について計画を立てていることが重要だ。

策定した計画に基づき、今年度から早速取組みをスタートしているが、本日の会議はその進捗状況及び次年度の実施計画について協議を行うもの。どちらかというとなんかを決めるというよりは、意見、要望及び提案をいただければと考えている。

（1） 里庄町地域公共交通計画の評価指標の進捗状況について（報告事項）

（2） 里庄町地域公共交通計画に基づく新年度実施計画について（協議事項）

- ・ （1）及び（2）を一括議題として、別添「里庄町地域公共交通会議 会議資料」に基づき、事務局から説明
- ・ 情報提供として、別添「岡山県パーソントリップ調査の結果について」に基づき、岡山県県民生活部県民生活交通課委員から説明

- (会長) 議題及び情報提供に対し、質問および意見はあるか。
- (委員) 町の地域公共交通に関しては、タクシーを利用することが今のところメインの進め方だと認識した。タクシー料金助成事業について、タクシー料金の値上げがなされ、少し行って帰ったらすぐに1,000円分使うという現状がある。私の自宅から駅まで、昔は大体片道500円程度だったのが、今は片道1,000円をはるかに超えている。チケットの枚数を徐々に上げるのではなく、思い切って上げて、しっかり使えるような方法を考えたらいいのではないかと思う。
- (事務局) タクシーチケットの助成金額を上げてほしいとの意見については、今後、予算の状況等を勘案しながら検討してまいりたい。
- (委員) 高齢者タクシー料金助成事業について、現在、対象者が複数いる家庭は、その家庭全体で月5枚、年30,000円のチケットが交付される。これを対象者個人として助成し、1人当たり月4枚、年24,000円としてほしい。また、子育て世帯応援タクシー料金助成事業について、1人で産前産後を過ごす女性もいると思う。先ほど別途出産支援金の現金給付等を検討するという話もあったが、安心して健診を受けに行けるような金額を支給してもらいたい。笠岡市内の産婦人科が閉院されたようで、そうなれば倉敷（倉敷市中心部）、玉島ぐらいまで出かけられるのではないかと思う。
- (委員) 一般的な地域公共交通計画において、自治体の財政負担額は、負担が大きいから縮小しようという目標が多い中、町では負担が増えていくことを想定している。町民の生活を守っていこうという前向きな思いが表れている計画だと思う。資料13ページ、高齢者タクシー料金助成事業の使用率について、年度末に70%を見込んでいるとの説明があった。1人当たり使用された金額は、例年ベースということだったが、満額使われているなど、どのくらい使われているのか。また、資料18ページ、子育て世帯応援タクシー料金助成事業の使用率について、現在14%という中で年度末に70%の使用を見込んでいる理由は。
- (事務局) 交付したチケットの金額ベースで70%の使用を見込んでおり、昨年度は69%の使用があった。高齢により年度途中で亡くなった人がいること、介護施設等に入所したらチケットを返納していただくことにより、使用されないチケットが一定数あることから、実際に満額使われた人が多くてもこの程度を推移すると予想している。一方、子育て世帯応援タクシー料金助成事業については、6月から事業を開始して浸透しきっていないところがあると感じている。また、高齢者とは異なり、これから出産を控えているなど、もしものときのためにとっている人もいるのではないかと予想している。それらを踏まえて、また事業開始初年度で手探りの部分もあるため、目標として70%を見込んでいる。
- (委員) 近所の人から「よくタクシーを利用するが、なかなか思った時間に来てくれない」という声を聞く。移動先として、例えば里庄駅など、少しその辺りまで行きたいという場面だと思う。

- (会長) タクシーの配車状況については、タクシー事業者に状況を聞きたい。
- (委員) 呼ばれたがすぐに向かうことができないというのは、タクシー事業者側に非がある。当社の状況としては、タクシーの台数、乗務員が全く足りていない。タクシーチケットを増額していただいたのは、事業者としては本当にありがたいが、もう一つお願いできるなら、ドライバーを見つけてもらいたい。もちろん、ハローワークなどへ求人を出している。タクシー事業所ごとに最低5台登録台数が必要だが、5台登録しても乗務員が3人しかいない、車検を受けてもタクシーを運行できていないという、危機的な状況になっている。企業努力はしているつもりだが、なかなかタクシードライバーに手を上げてきてくれる人がいないのが現状だ。二種免許を持った人が町内にいないだろうか。
- (委員) ドライバー不足の問題はタクシーだけではなく、トラック、運送業界等にある。先生の診療が午前中だけで、その時間に合わせて病院へ行きたいというのが問題だ。分散して行っていただきたいのが実情だが、病院の時間に合わせて人が動く。買い物と病院がほとんどのウエイトが占めている。買い物は何とか時間をずらして昼から行っていただくとして、病院の時間に合わせて人が動くことが一番の問題だ。午前中に乗務員を投入する必要があり、午前中だけ仕事をして昼から帰るということはなかなか難しいところがある。東京では、お手伝いだけなどパートのドライバーを募集することがあると聞いているが、地方で都合よく二種免許もあって午前中2時間だけ仕事をしてあげるよという人は来づらいのが実情だ。乗合運賃は使い勝手、申請手続き及びお客様への周知を考えるとなかなか手間がかかる。行政が主導するものとしては、乗合タクシーもデマンドタクシーもあるが、お客様に知ってもらい利用に結びつく必要があり、事業者もそれなりに収益がないとやっていけないところがある。運行時間帯や乗務員の投入など、お客様を待たせない方策というのは、タクシー事業者だけで考えていくのは難しい部分がある。
- (委員) 乗務員をそれなりに配置したとして、仕事がそれだけコンスタントにあるかということが気になる。3人程度で必要最低限の乗務員を配置しても回らないときもあるし、何も仕事がない日もある。これを事業者だけに言われても、本当にここから先どうするのかと思う。現在、世の中ではライドシェアという言葉がよく使われているが、逆に言えば、来る人が来て事業をやってくれたらいいというのが正直なところだ。地域のためにと考えてやっているが、経営としては難しいのが現状だ。
- (会長) 資料26ページにタクシー利用者数の推移があるが、目標値を超えて利用していることは、データ的にはよく見えるが、供給側であるタクシー事業者が追い付いているのかという厳しい状況もあるのかなど、話を聞いて感じたところだ。解決策に関しては、もちろん乗務員を増やすという手段もあるが、町民が自分たちの町の公共交通機関であるタクシーを上手に使うということが必要だ。一足飛びにそれが難しいのであれば、相乗りをした

り、病院の予約時間帯を分散したりして、タクシーをみんなで上手に使うなど、利用者である町民側の協力も不可欠だろう。病院でも、朝一番から予約を入れるのではなく、9時の人、10時の人、11時の人など予約を分散させたり、買い物先でも一番オフピークになりそうな14時ぐらいにタイムセールをやって値段安くしてもらったりなど、公共交通の問題だけでなく様々な問題が複雑に絡み合っているようだ。また、資料31ページについて、町の予算が想定値2,000万円を掲げているということは、公共交通で皆さんが移動しやすいまちを作りたいという思いでこのような金額になっていると思うが、逆に言うとこれだけ使われたときに、タクシー事業者は追い付いていけるのかという問題もある。そういった意味では、タクシーという限られた資源を、みんなでうまく使うことによって、うまく移動でき、タクシー事業者も収入が上がるという、Win-Winの関係になっていくはずだ。そこをどう構築していくのか、今回の計画に基づいて具体的なアクションプランを実行計画として考えていく必要があるのではないか。みんなにメリットがあるようなやり方はどんなやり方なのか、もう少し具体的に考えていく必要があると思う。必要であれば、この協議の場において、利用者とタクシー事業者の声を聞き、町民が楽しく生活できて、交通事業者がしっかりと事業として成り立っていくことを考えていく必要があるのではないか。委員におかれては、少し無理かなと思わず、言いたいことを言っただくと、そこから打開策が生まれると思うので、今後とも意見をもらえればと思う。

#### 4. 閉 会

以上